

## ランチバッグ

使いやすい小型のバッグです。お散歩や近隣へのお出かけにも便利。  
本体と底布の組み合わせでいろいろなイメージのバッグが作れます。  
布やベルトを変えて、アレンジを楽しみましょう！



作品サイズ：31×21×奥行 10cm  
(持ち手含まず)

### 材 料

○布(本体) 39×56cm 1枚 ※普通地や張りのない布の場合、布と同サイズの接着芯を裏に貼つてから使用します。(張りのあるきれいな形の作品になります)  
77-931 仮接着芯白(クラフト用接着芯)がおすすめです。

○布(底) 39×26cm 1枚

○布(内袋) 37×53cm 1枚

○持ち手用ベルト 25mm幅 35cm 2本

布やベルトなど、素材は中温以上のアイロンがかけられるものをお使いください。

ポリエステルなど接着しにくい素材は事前に接着テ

ストをして接着できるか確認してください。

### 準備するもの

○58-444 布用強力ボンド「貼り仕事」

○定規(30~50cm程度)

○アイロン(中温・ドライで使用)

○アイロン台

○あて布(メッシュでない綿布)

○布切りはさみ

○しるしつけペン(あとで消せるタイプ)

○22-736 仮止めクリップ(布を重ねる時などの仮止めに便利です)

○水で湿らせたタオル(はみ出したボンドをふき取ります)

\*仮止めクリップはアイロン接着前に取り外してください。アイロン接着時はあて布を使用してください

- ① 布(底)を図のように裏向きに置いて、両端の上下1cmずつを内側にアイロンで折ります。  
折る時に「貼り仕事」のパッケージ台紙に付属した「折り目つけゲージ」を使うと便利です。  
(「折り目つけゲージの使い方」参照)

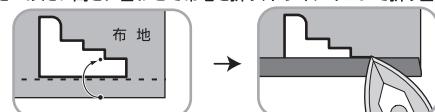


### 折り目つけゲージの使い方

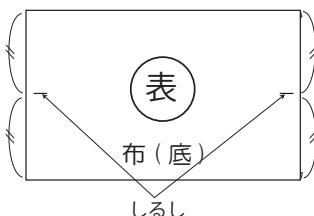
《1cmの折り目をつける場合》

\*イラストはあて布を省略しています。

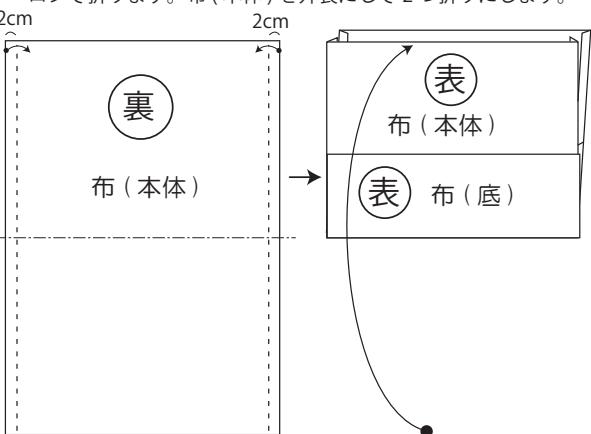
折り目をつけたい高さに合わせて布地を折り、ドライアイロンで折り目をつけます。



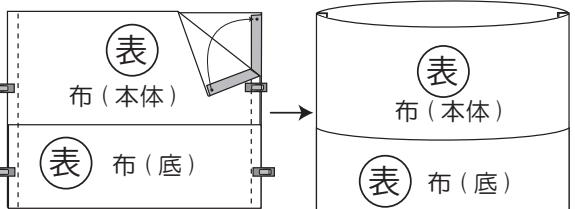
- ② 布(底)を表向きにして図のように短辺の中央のところにしるしをつけます。



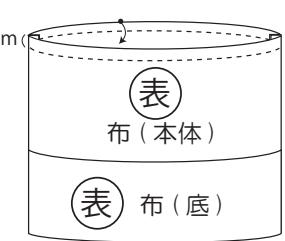
- ⑤ 布(本体)を裏向きにして長辺の両端の内側を2cmずつ、アイロンで折ります。布(本体)を表にして2つ折りにします。



- ⑥ ⑤で折った布を仮止めクリップでとめます。⑤で折った両端に「貼り仕事」を塗り、アイロン接着します。左右両端をアイロンで両面プレスします。



- ⑦ 布(本体)の上端の内側に2cmアイロンで折り目をつけます。⑥で接着した内側の両サイドの部分はどちらかの片側に倒してから折り目をつけます。



- ④ 布(本体)の上に布(底)を置き、しるしを合わせて仮止めクリップで止めます。

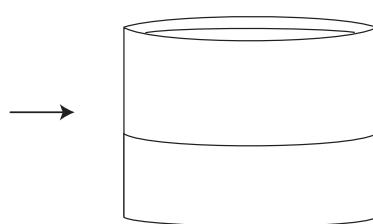
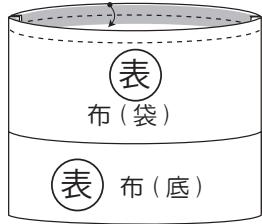
布(底)の上端で裏に折った部分に「貼り仕事」を塗り、塗布部分が重なる布(本体)の部分にも「貼り仕事」を塗って貼り合せ、アイロン接着します。布(底)下端も同様にして接着します。



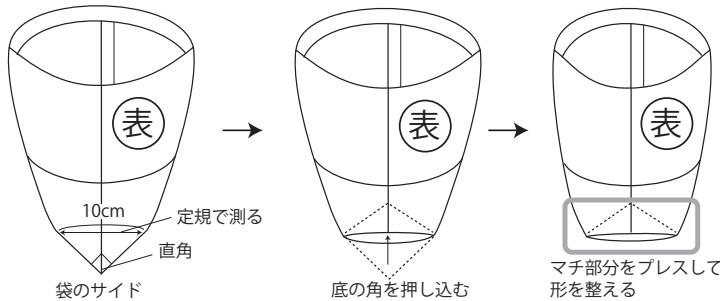
※ボンドは端よりも少し内側に塗るとプレスした時にはみ出しにくく、きれいに仕上がりります。

塗布部分

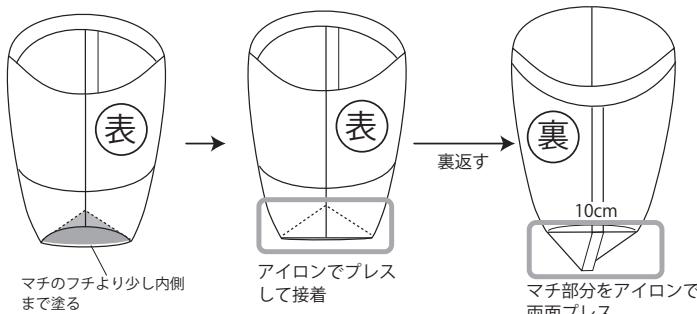
- ⑧ 折り目を中心に、3.8cm 幅で袋の内側に「貼り仕事」を塗りながらアイロンで上端を折り目に沿って内側に折り、プレスして接着します。  
上端の接着後、外側からも接着部分をプレスします。



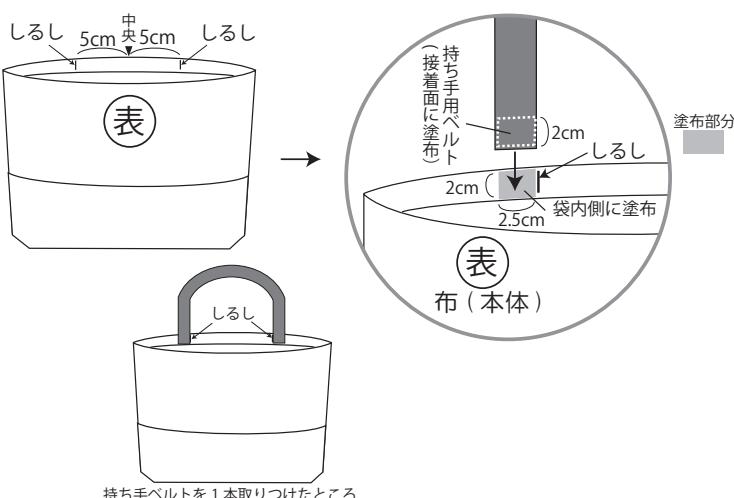
- ⑨ 底に10cm のマチを作ります。袋のサイドを広げ、底の角を図のような形にしてアイロンでプレスしてマチの折り目をつけます。10cm 幅のマチになるように定規で測りながら形を調整します。底の角を袋の中に押し込み、マチの形を整えてアイロンでプレスします。もう一方の底の角も同様にマチを作ります。



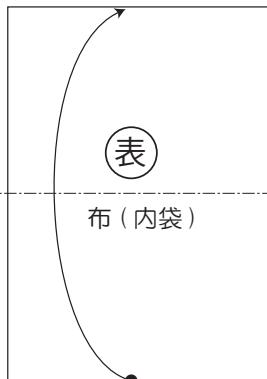
- ⑩ マチの袋状になった内側全体に「貼り仕事」を塗ります。フチの部分は少し内側まで控えて塗ります。フチぎりぎりまで塗ったり、多量に塗った場合、プレス時に接着剤がはみ出します。マチ部分をアイロンでプレスして接着します。布が重なっていたり、厚地の場合は十分にプレスしにくいので接着部の温度が冷えたら裏返し、マチの部分に両面からアイロンプレスするときれいに仕上がります。もう一方のマチ部分も同様にして接着します。



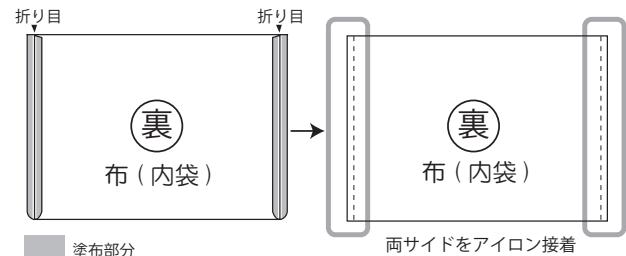
- ⑪ 袋を表に返し、内側の上端中央から 5cm のところに持ち手用ベルトを取りつけるしをつけます。ベルト片端 2cm に「貼り仕事」を塗り、袋の内側部分には図のように幅 2.5×2cm の範囲に「貼り仕事」を塗り、ベルトの端をアイロンでプレスして接着します。ベルトは長時間プレスせず、数回に分けてプレスしてしっかりと接着します。接着部が冷えたら、袋の表側からも接着部分をプレスします。持ち手ベルトのもう一方の端も同様にして接着します。



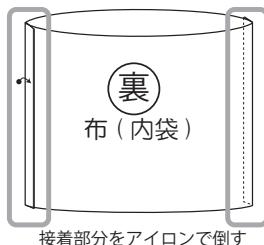
- ⑫ 布(内袋)を中表にして 2 つ折りにし、両側 1cm ずつ内側に折り目をつけます。



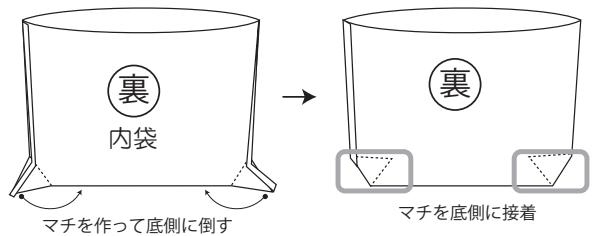
- ⑬ 両サイド 1cm の折り目の 1mm 内側まで「貼り仕事」を塗ります。  
(折り目ギリギリまで塗るとプレス時にはみ出します)  
両サイドを貼り合わせ、アイロンで接着します。



- ⑭ ⑬で接着した折り目の部分を、取りつける袋(本体)の内側の折り目と逆の方向にアイロンで倒します。



- ⑮ 内袋の底の外側に 10cm のマチをつくります。  
マチはアイロンで底側に倒し、「貼り仕事」を塗って底側にアイロン接着します。



- ⑯ 内袋の上端を 1cm 外側に折ってから袋(本体)の中に内袋を入れます。内袋のサイドと袋のサイドを合わせます。(仮止めクリップでとめます) 内袋の上端が袋本体の上端より 5mm 程度下になるように調整して、内袋の上端(外側)と、袋内側で内袋を接着する部分の両方に「貼り仕事」を 1cm 幅に塗りながら、内袋を袋にアイロン接着します。

